

目次

○ Message	ごあいさつ	01
○ Profile	古河電工の事業概要	02
○ Social Responsibility	社会への姿勢	03
○ Environmental Target 2005	中期2005	04
○ Environmental Performance	環境報告	
	・2003年度実績と2004年度目標	05
	・環境マネジメント活動	06
	・古河電工の環境負荷(マテリアルフロー)	07
	・産業廃棄物削減活動・ゼロエミッション活動	08
	・有機塩素系化合物削減・化学物質削減活動	09
	・地球温暖化防止・省エネルギー	10
	・グリーン活動・グリーン物流	12
	・エコデザイン活動	13
	・環境リスク管理	16
	・環境保全データ	18
	・環境会計	20
○ Social Performance	社会性報告	
	・啓蒙活動・社会貢献活動	21
	・安全・衛生・人事	22
	・事業所の取り組み	24
○ Related Company of Environmental Performance	関連会社の環境活動	
	・環境連結経営活動概要	27
	・関連会社の環境負荷データ	29
	・関連会社の取り組み	30
○ Environmental Activities	環境経営の歩み	33

期中での古河スカイ(株)発足の扱いについて

古河電工の軽金属部門は、2003年10月1日にスカイアルミニウム(株)と統合し、古河スカイ(株)として発足しました。現在は、連結対象の関連会社となっています。この部門の環境負荷は極めて大きく、データ集計に及ぼす影響を考慮し、年間の活動について継続性を確保するため、2003年度は通年で集計することにしました。

編集方針

本報告書は古河電工の2003年度の環境保全活動の実績をご報告するものです。2004年版では、昨年の項目に加え、社会性報告への展開に関する情報公開として、人事面での活動状況を盛り込みました。また、より見やすく読みやすくなるように努めました。

作成にあたっては、環境省の「環境報告書ガイドライン(2003年版)」やGRI(Global Reporting Initiative)の「持続可能性報告ガイドライン(2000年版)」を参考にしました。

報告書対象範囲

1. 古河電工の全事業所

千葉事業所	日光事業所	平塚事業所
小山事業所	三重事業所	大阪事業所
福井事業所	滋賀事業所	蒲原事業所
品川事業所	横浜研究所	

このうち、日光事業所の製板地区、小山事業所、福井事業所、滋賀事業所は、2003年10月1日に古河スカイ(株)関連の製造拠点となりましたが、本報告書では、2003年4月時点での名称を用いて古河電工単独の対象範囲に含めています。

2. 関連会社

日本製箔(株)
古河オートモーティブパーツ(株)
理研電線(株) 他 37社
(各会社の取り組みは27頁～を参照)

報告書の対象期間

2003年4月1日～2004年3月31日

お問い合わせ先

古河電気工業株式会社
安全環境品質統括室
TEL (03)3286-3090
FAX (03)3286-3540